

最終更新日： 2024年4月17日

|                 |  |          |   |           |      |
|-----------------|--|----------|---|-----------|------|
| 授業科目名<br>(講義題目) | アジアの産業と企業                                    |          |   | 開講学期      | 前期   |
|                 |  |          |   | 曜日時限      | 集中 - |
|                 |  |          |   | 単位数       | 2    |
| 担当教員名           | 長内 厚   | 講義コード    | 科目区分  | 対象学生      |      |
|                 |  | 24176017 | 選択  | 1年生 / 2年生 |      |
| 開講予定日           | ①②8/16 ③④⑤8/17 ⑥⑦⑧8/18 ⑨⑩8/22 ⑪⑫8/23 ⑬⑭⑮8/24 |          |   |           |      |
| 履修条件            | 戦略論とイノベーション論の基本理論を習得していることが望ましいが、講義中でも解説する。  | キーワード    | 台湾、イノベーション、競争戦略、技術経営、ナショナルイノベーションシステム             |           |      |
| 全体の教育目標         | 日本とは異なるイノベーションのシステムや戦略を学び、戦略の柔軟性を獲得する。       | 個別の学習目業  | 台湾企業がなぜ少ないリソースの中で国際競争力が高められたのか。また、日本との協業の可能性を考える。 |           |      |

|                 |   |         |   |  |  |
|-----------------|---|---------|---|--|--|
| 授業の概要           | アジアの中で日本とは異なるイノベーションや企業、主に製造業企業の戦略の日本とは異なる考え方を、多くの台湾企業や産業の事例をもとに解説し、ディスカッションを行う。以下のシラバスは授業の進行等の理由により変更となる可能性があることに留意されたいが、講義中、ゲストによるリモート講演や早稲田大学ビジネススクールの学生を交えたディスカッションを計画している。 |         |   |  |  |
| 授業の最新情報<br>案内方法 | ・その他（具体的にご記入ください）<br>日常のコミュニケーションや連絡用に本講義のFacebookグループを用意した。<br><a href="https://www.facebook.com/groups/1001733684074679">https://www.facebook.com/groups/1001733684074679</a> |         |   |  |  |
| 授業形態            | <ul style="list-style-type: none"> <li>講義・演習</li> <li>グループワーク</li> <li>ディスカッション</li> </ul>  | 使用する教材等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>テキスト（紙媒体）</li> <li>スライド資料（電子媒体）</li> </ul> |  |  |
| 授業の進め方          | 通常の講義形式の授業を中心に適宜グループワークやディスカッションを行う。シラバスの各回の内容は変更されることがある。  |         |   |  |  |
| 教科書及び参考図書       | 長内厚・神吉直人（2014）『台湾エレクトロニクス産業のものづくり』白桃書房。   |         |   |  |  |
| 試験・成績評価の方法等     | 講義中にいくつかのレポート課題を課し、レポートの評価の平均点によって評価する。   |         |   |  |  |